

はばたけ

2003年2月3日発行
栃木障害者の自立をめざす会
事務局：栃木市箱森町25-68
島田 勇
Tel 0282-23-5612

私達は障害者が地域の人々とともに生き生きと生活していく「村づくり」を進めています。

新年おめでとうございます

栃木障害者の自立をめざす会会長 島田 勇

いつも私たち「栃木障害者の自立をめざす会」に対するご協力・ご援助を有難うございます。2003年を向え新春企画の新年会等を行いましたが、もう2月になってしましました。

今私たちは、きょうされん（旧・共同作業所全国連絡会）の第26次国会請願署名に取り組んでいます。今回、

- ①小規模作業所への補助金の充実。
 - ②どんなに重い障害でも地域の中で安心して通える場、暮らせる場を作っていくこと。
 - ③支援費制度での、家族負担義務の見直し。
- 等々が主な請願内容です。ご協力をお願いします。

また、2月15日（土）には、チャリティーダンスパーティーが行われます。是非参加ください。

私たちは、「なすびの里」に対する援助・協力を重点に進めてまいります。会員の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

あした転機にな～れ

きょうされん第26次国会請願署名・募金運動にご協力ください。

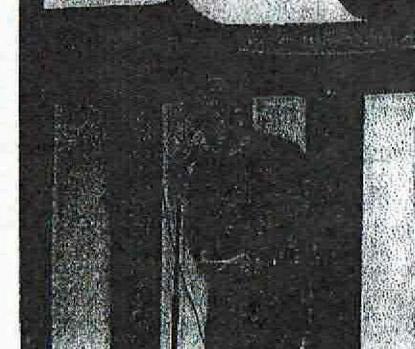
（期間2003年4月まで）

どうなる支援費制度！！？？・・・

2003年度から始まる支援費制度は、責任が国から地方自治体へと移されます。同じ日本に住みながら、同じ都道府県に住みながらも、大きな格差があるのです。

なすびの里に署名用紙を用意しております。

新年元気



常務理事 渡部 真江

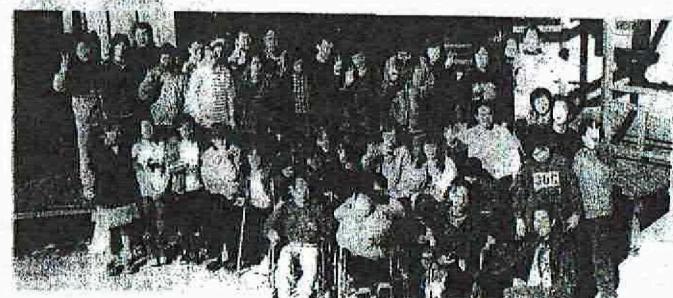
平成14年12月12日（木）に、第8回なすびの里理事会が行われ、平成15年度なすびの里事業として、以下の4事業の実施が了承されました。

1. 指定知的障害者授産施設（通所）社会就労センターゆうの家事業
2. 指定知的障害者デイサービスセンターなすびの里事業
3. 指定知的障害者短期入所事業
4. 指定児童短期入所事業

デイサービスについては、4月から栃木市、小山市の一部、石橋町、国分寺町、壬生町、都賀町、西方町の一部、大平町、岩舟町の一部、の2市7町を実施区域とし、完全送迎サービス（実費負担）体制によるサービスを提供します。現在、就労センターゆうの家も定員満杯状態のなか、障害の重い方等ゆったりとした生活の中で軽作業（就労との連携作業等も検討中）も取り入れ、そうしたライフスタイルにあう、仲間の働きやすい場としてのデイのメニューも試行中です。お知り合いの方、ご近所に障害をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非当施設にご紹介ください。

4月からスタートする障害者支援制度（支援費制度）は、サービス利用者とサービス提供の事業所・施設が契約に基づきサービスを利用する制度で、これまでの療育手帳や身体障害者手帳をお持ちの方が行政に申請し、行政側が利用決定を行ってきた制度とは根本的に異なります。こうした内容は、障害をもつ個々のご家庭にまで情報が行き届いていないのも事実です。また、身近に選択できるだけの利用できる施設がないこと、家族に高額の負担がかかる、施設経営の困難さ等々さまざまな問題もはらんでいます。

障害をお持ちの方々や施設、事業所が不安のない生活や運営ができるよう皆様のお力添えを今後ともよろしくお願いします。



自立の会の1年間

竣工式の祝賀パーティ・仲間たちのステージ



竣工式

2002・5・28

『竣工式』、これはひとつの建物に1度しかない行事です。私はこの行事の重要さを、もっとしっかりと受け止めてから、式に臨めばよかったと思っています。

しかし、当日は地域や施工、施設関係の方が大勢来て下さり、今までこれからもこのような方々に支えられながら、仲間たちとなすびの里を創っていくことを強く感じることができました。

式典では緊張の連続でしたが、1度だけ穏やかな気持ちになった瞬間がありました。それは、仲間たちと歌った時です。今までの緊張と忙しさを忘れて一緒に歌うことができました。歌の中では、これからみんなで頑張っていくから応援よろしくお願いしますという気持ちで歌いました。まだ、慣れない仲間・職員でしたが、気持ちは皆さんに伝わったのではないかと思います。

これからもよろしくお願いします。 職員 松山佳奈子

施設見学会

2002・5・29~30

皆さんのお力の賜物です!!

長い間の物心両面による多くの皆さんの自立の会へのご支援により、新しい施設を作り上げることができ、是非皆さんに見ていただきたいと、施設見学会を催しました。

入所式や、日頃の仲間の作業の写真を貼り出したり、パン・うどんの味見をしていただいたりと、不十分ではありましたが、喜んでお帰りいただきホッとしております。

あれから、更に仲間に自主製品も増え、うどん・パンの腕も上げております。常時施設を開放しておりますので、足をお運びください。 薄田 和子

はばたけコンサートよはばたけ!!

実行委員長 殿塚 治

昨年のはばたけコンサートは社会福祉法人なすびの里設立記念として7月19日に「伊藤多喜雄&TAKIO BAND」で行われました。

伊藤多喜雄さんはソーラン節で有名で、現在各地で行われている鳴子踊りの音楽に使われているので券は楽勝に売れるだろうと思いましたが、なかなか甘くはありませんでした。また今回は新しい施設の立ち上げに何かと手間を取られて取り組みが手薄だったことが悔やされます。聴きに来たお客様は素晴らしい舞台に圧倒され元気をもらって帰りました。今になってもこのコンサートを何で教えてくれなかつたのかと言われます。しかし収益を上げられなかつた結果となり多くの人に支えられた活動を展開しなければ良い結果は得られないという最も重要な教訓を残しました。本年のコンサートにこの教訓を生かして取り組んでいきたいと思います。



しらさぎまつり参加の皆さん

第1回

なすびの里まつり

国府南小学校お囃子サークルの皆さんと
司会の近沢美歩さん



花見ヶ丘アクション・クラブによる
仮面ライダー龍騎ショー



太鼓の音頭に合わせてみんなで盆踊り



なすびの里まつり大盛り上がりで…

実行委員長 後藤彰仁

昨年8月9日(金)16時30分から第1回なすびの里まつりが開催されました。円光寺自治会のお囃子から始まり、仲間の出し物、盆踊り、仮面ライダーショー、職員のファイヤーダンス、花火大会など盛りだくさんでした。皆さんは、どの出し物を思い浮かべますか?

初めてでしかも平日開催という、少々悪条件のなか、お客様がたくさんきてくれるかどうか心配でした。が、予想以上に来て下さり大盛り上がりで終わることができてすごく感動しました。地元の人はもちろん、遠方からの参加者も大勢いらっしゃいました。自立の会として出店した模擬店(カレー・焼きそば)も即・完売という嬉しいハプニングもありました。夢のようでした。

第1回目のおまつりが大成功となったのも、保護者の皆さん、自立の会の皆さん、地元の皆さんの協力があったからだと思います。いろいろ不備な点もありましたが本当にありがとうございました。次回は、もっともっと盛り上がれるよう頑張りましょう。

純利益 97,975円

しらさぎまつり

自立の会 副会長 小島幸子

残暑も厳しい9月8日、始めて日産のしらさぎ祭りに出店させてもらいました。今回の出店品目は、暑い中でなぜかのじやがバター、ところてん、なすびの里の冷やしうどん、冷凍パン、冷やしきゅうり、と盛りだくさんでした。そもそも大忙しへぐつたりしたなすびの里まつりが終わった時に疑りもせず我々は、この品目を決めたのでした。冷凍パンのアイディアは、某事務局長のH氏が家族で旅行した時の宮崎での冷凍パンが超ウマということで試作を重ねた結果、行うことになりました。前日の仕込ではなすびの里の食堂がフィリピンのパイナップル工場のようでした。試食と称して何個かはみんなの胃の中に消えました。売れ行きは?というと何しろ初めてのこと、そううまくはいきません。来年に期待してください。暑い中声を張り上げてくれた指導員の皆さん!!ご苦労さま。 純利益 12,160円

ふれあいのつどい

2002・11・3

初めてふれあいのつどいの役員に自立の会から出席し、最後までできるか不安でしたが、周りの方々の助けもあり、何とか不十分ですが役目を果たすことができホッとしています。

新しい企画(電動車イス体験)も大成功でした。

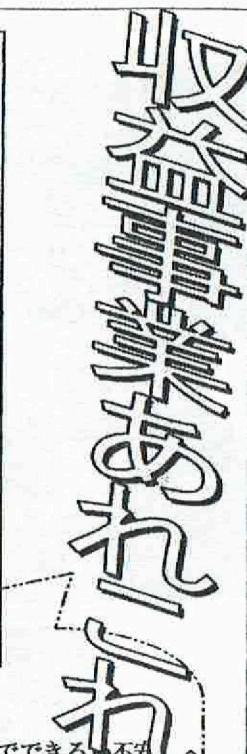
毎年恒例のいもフライやもちつき、フリーマーケットも天気に恵まれ好評でみんな頑張っている姿もみられ満足です。また是非来年も自立の会の実行委員として参加できればと思います。皆様 ありがとうございました。

純利益 138,610円 川俣禎康

鷲の宮神社お酉様

2002・11・23

都賀町にある鷲の宮神社のお酉様に参加しました。自立の会以外は全部プロの露天商であり、出店するものが競合しないようにと考え抜いた挙句、揚げ餅、味噌おでん、おしるこを売ることとなりました。前日からカラカラに乾いた餅を揚げて準備しましたが当日になると同じお店が出ていて販売できませんでした。味噌おでん、おしるこは無事に販売することができましたが、売上げは目標を達成できませんでした。ちなみに鷲の宮神社で行われる「強卵式」は由緒ある行事で、毎年東京のTV局が取材に来て放映されています。来年は是非参加してみてください。 純利益 17,166円 谷田 美佐子



蔵の街マラソン (純利益 53,611円)

恐怖の11月。なぜって、おまつりが多いんですもの。ふれあいのつどい、栃木祭、カルフル栃木、西の市。でも今年は栃木のおまつりがなかったからいいじゃん、とどこかで声が聞こえる。ということで昨年も恒例の蔵の街マラソンに出店しました。11月10日の事です。

品目は、もう目玉商品のわたあめ、じやがバター、それとそば・うどんでした。じやがバターの重たい機械の操作も3度目です。もう手馴れたもの。1年目のように行列は作らせません!!バターは竹べらじやなくては、と拘る似た者2名。それはいいのですが、はじめてのそば・うどんも励ましに来た友人をも売り子に巻き込んで見事に完売!なるとどうやったら薄くくるかとか、どうやったら注文を間違えないか、割り箸がお金の領収の証拠にするとか、課題も上がった蔵の街マラソンでした。

夏・冬きょうされん物品販売

自立の会がきょうされんに加盟したのは今から13年位?前でしょうか?

あの頃は、我々も若かったし世の中の経済状況はまだ元気でした。カレンダー販売=施設を作るための資金づくり、ということで1,000本近く売った年もありました。

その後の景気低迷に合わせたように、カレンダーの販売も年々下降線をたどっています。それでも今冬は、施設がオープンし、新しい保護者や職員方も協力してくださり、目標には及びませんでしたが、一昨年・昨年を上回る売上げがありました。商品の仕分けも広い施設を利用して職員たちの協力のもとスムーズに行うことができました。

これらの収益金については施設利用者の給料、自立の会の運営費並びに施設運営費等として使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。(冬物品の実績は次のとおりです)

谷田 美佐子

夏物品純利益 61,592円 冬物品純利益 448,426円

目標		実績	達成率
600	カレンダー	561	93.5%
150	ふきん	366	244.0%
500	食品(含漬物)	486	97.2%

ほかほか新年元氣で出番

H15・1・19

白澤 安男

なすびの里に入って最初の仕事である「ほかほか新年元氣で出番」が、にぎやかに盛りだくさんの内容で幕を閉じました。

仲間たちが開会宣言をし、「たんぽぽ」

雪の下の 故郷の夜 冷たい風と 土の中で

青い空を 夢に見ながら 野原に咲いた花だから

どんな花よりたんぽぽの 花をあなたに贈りましょう

どんな花よりたんぽぽの 花をあなたに贈りましょう

の歌や「花」という曲も歌いました。障害をもち、まだ福祉や支援の遅れで世の中の冷たい風に身を振るわせたりじっと待って絶えてきた仲間たちの姿が浮かび、幸福と平和な世界(青空)を夢見ている彼らこそ、野に咲くたんぽぽそのものです。声を限りに歌う川俣君たちこそ、きっと、世界中の人に(たんぽぽのような)花を贈るにふさわしい人間たちです。その歌声は、まっすぐに私の胸に響きました。

曲芸の時には飛び入り参加もできたり、記念写真も撮れて楽しいステージを作ることもできました。昼食は好きなものを選び自分で決めてきれいに食べ、楽しそうでした。人形のけんちゃんが活躍した後のギターは、クラシックでしたが、よく聞いていました。ギタリストの佐藤さんは、車いすダンスにも、じっと視線を投げかけ、閉会宣言までいてくれました。ピエロの「コタ」さんもテンション高く、のりにのって演じていました。

地域のお年寄の方もおり、幼い子どももいてなごやか。ボランティアの人もそこここにいて販売や補助に動いてくれました。そこにノーマライゼーションの世界が広がっています。今年は暖かい風が吹くのでしょうか。

大島県議とコタさんと一緒に記念撮影をする仲間たち



いろいろな人たちがひとつのことにつき組み、力を合わせると、これほどすてきな世界が作れるのだと実感させられた一日でした。その世界をもっともっと大きくなしていくために、ひとまわりもふたまわりも強力の輪を広げていきたいと思います。



考えましょう！

理事長 中山 全央

新年おめでとうございます。

本年の干支は未年です。この年は、真夏の中でかよわい産声を上げ、また、お乳を飲みながらチアノーゼを起こし自らの命に執着しながら細々と生きた娘未央、二十四歳の年であります。おかげさまでここまで生かせていただきました。

未来に希望を持ちながらいきなさい。数年で息絶える命ですとも言われ、いつでもお迎えが来る覚悟で父母とともに生きてきたこの道程でした。しかしながら、兄を慕い、妹たちに励まされ、養護学校の先生にも支えられながら育った娘は、優しく育ってくれたことに感謝しています。最近では、母の誕生日のプレゼントを買に行くとか、いってくれるようになり、周りの変化にも心を動かすようになってきました。

このような変化は、障害を持っている人たちであっても遅々たる発達の中で勝ち得たものと思います。

さて、一昨年社会福祉法人が設立され、昨年4月から授産施設とデイサービス施設が設置されました。この施設の中で仲間の皆さん、生き生きと生活できることを願っていた親御さんとしては一年たってみていかがでしょうか。

私、法人に責任を持つものからいたしますと、来年度の支援費に伴うデイサービスでの歳入不足や、仲間の給与のこと、支援費に伴う事務量の増加の改善策、デイサービスの処遇のこと、施設環境の整備など、気がかりです。

私たちの施設は本当に経験の乏しいものが、栃木県障害者福祉作業所から立ち上げ皆さんの净资产で施設を建築した経緯があるわけですので、不十分な点は叱咤激励、会員の皆様のご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。中でも仲間の処遇については積極的なご意見をお聞かせください。

また、来年度から評議委員会を設置し今以上運営に対する意見を聞くことができるようにもいたしましたので、理事会運営に対してもご指導をいただきたいと思います。

民主的に運営をしているつもりです。定期的な会議を開催していろいろ意見が出る年であってほしいと思っています。



事務局より

事務局長 星 健二



事務局をお引受してから、早1年が過ぎようとしていますが、会員の皆様方よりご承認いただきました総会時の事業計画を見直すと、実行できないことばかりで本当に申し訳なく思っております。

今年度、障害者が安心して暮らしていく社会作りという自立の会本来の目的に向けた取り組みが弱く、目先の収益活動にシフトしていた感があります。その収益活動すらさまざまな要因から成功を収められなかったものも多々あり、事務局としての力不足を痛感しております。全ての会員と情報を共有し、意見を交換し、一人でも多くの方と行動を共にするといった、運動体に一番大切な民主的な運営への視点にかけていたと反省しております。

私に課せられた任期はあと僅かですが、心機一転頑張ってまいりたいと思います。特に会員の皆様方の長年のご苦労が実ったこの大切な出発の年ですから。

会計 関谷 清一



15年以上に及ぶ皆さんのご努力により昨年は、新しい施設をオープンさせることができました。自立の会として長年積立をしてきた準備金は、施設建設準備会経費をはじめとして、施設の土地購入代、施設建設費及びオープン時の施設運営費の一部等々として法人に寄附してまいりました。皆様方には大変有難うございました。厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の財政事情を報告させていただきます。会員の皆さんから会費その他ご協力をいただきながら会を運営しておりますが、今年度は昨年12月末現在、ほぼたけコンサートの赤字が厳しく当初の目標額には遠く及ばない結果となっております。今年度の取り組みも残り少なくなってまいりましたが、少しでも多くの収益を上げるために力を尽くしたいと思っております。また、会費未納の皆様への通知もう少し早くすればよかったのですが遅れまして申し訳ございませんでした。今回ご通知させていただきましたので出費多き折かと思いますが、是非納入下さいますようよろしくお願ひいたします。

今年度は総会直後の役員会において、任務分担をし、会の運営がスムーズに運ぶよう話し合いました。ほぼたけ発行担当は、事務局長の星、本間、谷田でしたが今号まで1度も発行させることができませんでした。

新年に入り心機一転皆様に原稿依頼をしました。再三にわたる催促に閉口されたことと思います。申し訳ありませんでした。今年は、張り切って発行したいと思いますので皆様のご協力をよろしくお願ひします。

谷田 美佐子

